

「介護記録研修」開催要項

1. テーマ

「介護記録の書き方」

2. 講師

名古屋柳城短期大学 教授 介護福祉士 大崎 千秋 氏

<プロフィール>

あいち技術コンテスト 監修・審査委員長 平成30年～令和2年

介護福祉士国家試験幹事委員 平成20年～平成29年 EPA外国人介護福祉士候補生講師

3. 開催日時及び会場

【日 時】令和8年7月10日（金） 10:00～16:00

【会 場】オンライン会場 ※ZOOMを使用したオンラインでの研修となります。

4. 定員及び対象者

【定 員】80名 ※申込が定員を超過した場合は抽選になります。

【対象者】高齢・障害福祉事業所に勤務する採用後概ね1年未満の職員

5. 参加にあたりご準備いただくもの

(1) パソコン (Windows11 推奨) 及びインターネット環境 (光回線)

※7.9インチ以上のタブレットでも可能ですが、Wi-Fi環境が必須となります。

なお、スマートフォンでの参加はご遠慮ください。

(2) 静かな環境 (部屋)

※周囲の音量によっては研修に支障がでることがあります。

(3) ヘッドセット (マイクとイヤホン) ※PC内蔵のものでも可能です。

(4) Webカメラ ※PC内蔵のものでも可能です。

6. ねらい

「介護記録」はより良いサービスを提供するうえで非常に重要となるが、「書かれていない」「他人が読んでも理解ができない」などしっかりと整備されていない事業所も多い現状がある。そのような中、介護記録の「意義」「目的」や「活用方法」などを学び、介護記録の重要性和サービス提供との関係性を再確認するとともに、演習で例題をもとに実際に介護記録を書き、介護職員として留意すべき記録の書き方、他者が読みやすい記録の書き方を学ぶ。

7. スケジュールおよび講義内容

| 時間 | 内容 |
|-------|-------------------------------------|
| 9:15 | 受付開始 |
| 9:45 | 操作説明 |
| 10:00 | <講義・演習> 「記録の意義と目的」「記録を書くときの留意事項」 |
| 12:00 | 昼休憩 |
| 13:00 | <講義・演習> |
| 16:00 | 「支援経過記録の書き方」「グループワーク」 |

※開始15分前から注意事項等の説明を行います。

※昼休憩以外にも、適宜休憩を設けます。

※講義の順序は都合により変更となる場合があります。

8. 申込期限

令和8年6月10日（水）

※参加申込は、名古屋市社会福祉協議会 社会福祉研修センター ホームページからお願いします。
(<https://www.kensyu-nagoyashakyo.jp/kousyou>)

名古屋市社協 と 社会福祉研修センター で検索。

詳細はホームページに掲載されている「申込方法のご案内」をご覧ください。

※6月17日（水）までに、受講決定者には「受講決定のお知らせ」を、
落選者には「落選のお知らせ」をメールで通知いたします。

9. その他

- (1) 本研修は ZOOM を使用したオンラインでの研修となりますので、ご参加いただくには PC 及びインターネット環境が整っている必要があります。
- (2) 本会ホームページに ZOOM の動作確認方法を掲載しておりますので、必ずお申込み前に動作確認をお願いいたします。
- (3) 本研修は音声だけの参加や聴講のみの参加はできません。
必ずビデオで顔が映り、音声で発言ができる状態でのご参加となります。
- (4) 1 端末につき 1 名参加することができます。※ 1 台の PC で複数名の受講は不可。
- (5) 受付開始 2 時間前の時点で、名古屋市において「特別警報」、「暴風警報」または「警戒レベル 4」等が発令された場合は、研修を中止します。
またその他やむを得ない事由が発生した場合も中止となることがあります。
中止の場合は社会福祉研修センターホームページでもお知らせします。
- (6) 本研修は、令和 8 年 9 月 16 日（水）にも同一内容にて集合研修を開催予定です。

「社会人としてのマナー研修」開催要項

研修番号

02

オンライン

1. テーマ

「社会人としてのマナー研修」

2. 講師

株式会社日本マネジメント協会 西田 かおり 氏

<プロフィール>

国際線客室乗務員として14年間乗務。
相手に寄り添うコミュニケーションと、安心感を与える接遇を強みとする。
医歯学会での受付・接遇・アナウンス、企業での電話対応業務などを経験。
現在は企業や医療・福祉分野で研修講師として活動。
現場で活かせる実践的な内容を重視している。
日本プロフェッショナル講師協会認定講師/日本マネジメント協会(中部)専任講師就任

3. 開催日時及び会場

【日時】令和8年7月14日(火) 10:00~16:00

【会場】オンライン会場 ※ZOOMを使用したオンラインでの研修となります。

4. 定員及び対象者

【定員】100名 ※申込が定員を超過した場合は抽選になります。

【対象者】高齢・障害福祉事業所に勤務する採用後概ね1年未満の職員

5. 参加にあたりご準備いただくもの

- (1) パソコン (Windows11 推奨) 及びインターネット環境 (光回線)
※7.9インチ以上のタブレットでも可能ですが、Wi-Fi環境が必須となります。
なお、スマートフォンでの参加はご遠慮ください。
- (2) 静かな環境 (部屋)
※周囲の音量によっては研修に支障がでることがあります。
- (3) ヘッドセット (マイクとイヤホン) ※PC内蔵のものでも可能です。
- (4) Webカメラ ※PC内蔵のものでも可能です。

6. ねらい

業務に求められる心構えを理解し、福祉職員に求められる接遇スキルとコミュニケーションの基本を身につける。

ご利用者対応やご家族との関わり方、クレーム対応の基本を理解し、他職種との連携を意識することで、自信を持って現場に立つことを目指します。

7. スケジュール及び講義内容

| 時間 | 内容 |
|-------|--|
| 9:15 | 受付開始 |
| 9:45 | 操作説明 |
| 10:00 | 【レクチャー・対話・グループワーク・ロールプレイング】 ・社会人基礎力 |
| 12:00 | 昼休憩 |
| 13:20 | 【レクチャー・ロールプレイング・個人ワーク・グループワーク】 ・電話対応スキル ・クレーム対応スキル |
| 16:00 | ・コミュニケーションスキル ・ケーススタディ |

※開始15分前から注意事項等の説明を行います。

※昼休憩以外にも、適宜休憩を設けます。

8. 申込期限

令和8年6月10日(水)

※参加申込は、名古屋市社会福祉協議会 社会福祉研修センター ホームページからお願い
します。<https://www.kensyu-nagoyashakyo.jp/kousyuu>

名古屋市社協 と 社会福祉研修センター で検索。

詳細はホームページに掲載されている「申込方法のご案内」をご覧ください

※ 6月17日(水)までに、受講決定者には「受講決定のお知らせ」を、落選者には「落選のお知らせ」をメールで通知いたします。

9. その他

- (1) 本研修は ZOOM を使用したオンラインでの研修となりますので、ご参加いただくには PC 及びインターネット環境が整っている必要があります。
- (2) 本会ホームページに ZOOM の動作確認方法を掲載しておりますので、必ずお申込み前に動作確認をお願いいたします。
- (3) 本研修は音声だけの参加や聴講のみの参加はできません。必ずビデオで顔が映り、音声で発言ができる状態でのご参加となります。
- (4) 1 端末につき 1 名参加することができます。※ 1 台の PC で複数名の受講は不可。
- (5) 受付開始 2 時間前の時点で、名古屋市内において「特別警報」、「暴風警報」または「警戒レベル 4」等が発令された場合は、研修を中止します。
またその他やむを得ない事由が発生した場合も中止となることがあります。
中止の場合は社会福祉研修センターホームページでもお知らせします。

「新任職員基礎研修（高齢）」開催要項

1. テーマ

「新任職員としての心構えとは
～新任職員にもとめられる役割とコミュニケーションの重要性を学ぶ～」

2. プログラム及び講師

【第1部（講義）】 10:00 ～ 12:00

テーマ：「福祉現場に求められる人権意識と権利擁護支援」

講師：社会福祉法人名古屋市社会福祉協議会
成年後見あんしんセンター 職員

【第2部（講義・演習）】 13:00 ～ 16:00

テーマ：「先輩職員が期待する新人職員の心構えとは」

講師：社会福祉法人なごや福祉施設協会

なごやかハウス岳見デイサービスセンター センター長

水谷 隼人 氏

なごやかハウス野跡デイサービスセンター センター長

岡村 嘉彦 氏

法人本部事務局 施設指導担当主幹

濱田 信 氏

3. 開催日時及び会場

【日時】令和8年7月15日（水） 10:00～16:00

【会場】名古屋市総合社会福祉会館 7階 大会議室

名古屋市北区清水4-17-1

最寄駅：地下鉄名城線「黒川」駅

4. 定員及び対象者

【定員】50名 ※申込が定員を超過した場合は抽選になります。

【対象者】高齢福祉事業所に勤務する採用後概ね1年未満の職員

5. ねらい

新任職員の一人ひとりが、福祉従事者としての自覚を持つことは、福祉サービス利用者へより質の高い支援を行う基盤となる。

本研修では、人権の尊重について学ぶとともに、権利擁護支援や本人の意思決定に基づいた支援への理解を深めることで、新任職員の資質向上を図る機会とする。さらに、先輩職員の話聞くことで、新任職員としての心得や役割を学ぶ。

6. スケジュール及び講義内容

| 時間 | 内容 |
|-------|-------------------------------|
| 9:30 | 受付開始 |
| 10:00 | 第1部 「福祉現場における人権の尊重と権利擁護支援の視点」 |
| 12:00 | 昼休憩 |
| 13:20 | 第2部 |
| 16:00 | 「先輩職員から学ぶ ～新任職員に期待される役割とは～」 |

※開始5分前から注意事項等の説明を行います。

※昼休憩以外にも、適宜休憩を設けます。

※講義の順序は都合により変更となる場合があります。

7. 申込期限

令和8年6月10日（水）

※参加申込は、名古屋市社会福祉協議会 社会福祉研修センター ホームページから
 お願いします。<https://www.kensyu-nagoyashakyo.jp/kousyuu>

名古屋市社協 と **社会福祉研修センター** で検索。

詳細はホームページに掲載されている「申込方法のご案内」をご覧ください。

※**6月17日（水）**までに、受講決定者には「受講決定のお知らせ」を、落選者には「落選のお知らせ」をメールで通知いたします。

8. その他

- (1) 研修会場には、受講者用駐車場はありませんので、必ず公共交通機関でお越しください。なお、心身などの障害等により公共交通機関利用が困難な特段の事由がある場合は、事前に社会福祉研修センターまでご相談ください。
- (2) 講義・演習中の携帯電話やスマートフォンの操作は控えていただきます。緊急連絡等は会場外でお願いします。
- (3) 都合によりキャンセルされる場合は、事前にご連絡ください。
- (4) 研修受講に際し、心身などの障害等により不安がある場合や、配慮が必要と思われる場合は、お知らせください。
- (5) 受付開始2時間前の時点で、名古屋市において「特別警報」、「暴風警報」または「警戒レベル4」等が発令された場合は、研修を中止します。また、その他やむを得ない事由が発生した場合も中止となる場合があります。中止の場合は社会福祉研修センターホームページでもお知らせします。

「福祉専門職としての接遇研修」開催要項

1. テーマ

「介護現場に求められる接遇」

2. 講師

よりそっと 代表 山本 正子 氏

<プロフィール>

よりそっと生きがい講座など、介護現場のスキルアップに関する研修や定期講座の企画・運営に携わる他、講師育成などのプロデュース活動、よりそっとオリジナル商品の開発、販売なども手掛け、活躍は多岐に渡る。

医療関連用品メーカーのアドバイザーの経験を活かし、病院や施設などで、介護現場の接遇から排泄ケアの向上を目的とした講義や指導を行っており、現場の職員がすぐに活かせる実践的な内容が人気で、多くの支持を得ている。

会社員時代の経験を活かし、人生の先輩方が笑顔で暮らすことができるように「認知症予防」など「その人らしさを支援したい」という思いから、2014年に独立開業。屋号の「よりそっと」の由来は、「寄り添って、サポート」「排泄のことだから・・・より、そっと」という思いから。おむつフィッター1級、おむつフィッターJ認定講師、医療福祉環境シニアアドバイザー、防災備蓄収納2級プランナー。

3. 開催日時及び会場

【日 時】令和8年7月16日（木） 10:00～16:00

【会 場】名古屋市医師会館 6階 講堂

名古屋市東区葵1-4-38

最寄駅:地下鉄「新栄町」駅

4. 定員及び対象者

【定 員】100名 ※申込が定員を超過した場合は抽選になります。

【対象者】高齢・障害福祉事業所に勤務する採用後概ね1年未満の職員

5. ねらい

接遇と接客との違いをはじめ、介護現場での空間管理、声掛けのポイント、チームケアに関してなど、福祉専門職として必要な視点(プロとしての気づき)や接遇のポイントを学びながら日頃のケアを振り返る機会とする。介護現場において想定される接遇上の問題点などを考察し、不安や疑問の解消を図り、利用者にとって心地よいケアの提供を目指す。

6. スケジュール及び講義内容

| 時間 | 内容 |
|-------|--|
| 9:30 | 受付開始 |
| 10:00 | 「接遇とは」 「接遇の5原則の実践」 「第一印象をアップする方法」等 |
| 12:00 | 昼休憩 |
| 13:00 | 「ケアコミュニケーション」 「プロ意識」 |
| 16:00 | まとめ・質疑応答 |

※開始5分前から注意事項等の説明を行います。

※昼休憩以外にも、適宜休憩を設けます。

7. 申込期限

令和8年6月10日（水）

※参加申込は、名古屋市社会福祉協議会 社会福祉研修センター ホームページから
お願いします。<https://www.kensyu-nagoyashakyo.jp/kousyuu>

名古屋市社協 と **社会福祉研修センター** で検索。

詳細はホームページに掲載されている「申込方法のご案内」をご覧ください。

※ **6月17日（水）**までに、受講決定者には「受講決定のお知らせ」を、落選者には
「落選のお知らせ」をメールで通知いたします。

8. その他

- (1) 研修会場には、受講者用駐車場はありませんので、必ず公共交通機関でお越しください。なお、心身などの障害等により公共交通機関利用が困難な特段の事由がある場合は、事前に社会福祉研修センターまでご相談ください。
- (2) 講義・演習中の携帯電話やスマートフォンの操作は控えていただきます。
緊急連絡等は会場外でお願いします。
- (3) 都合によりキャンセルされる場合は、必ず事前にご連絡ください。
- (4) 研修受講に際し、心身などの障害等により不安がある場合や、配慮が必要と思われる場合は、事前にお知らせください。
- (5) 受付開始2時間前の時点で、名古屋市内において「特別警報」、「暴風警報」または「警戒レベル4」等が発令された場合は、研修を中止します。
また、その他やむを得ない事由が発生した場合も中止となる場合があります。
中止の場合は社会福祉研修センターホームページでもお知らせします。

「感染症対策研修」開催要項

1. テーマ

「知っているようで知らない感染対策」

2. 講師

浜松医科大学 医学部 看護学科 教授 脇坂 浩 氏

〈プロフィール〉

大学卒業後看護師として、大学病院の集中治療室などで約10年勤務し、その後大学において急性期看護学、感染看護学を教授している。附属の大学病院の感染対策チームでも活動している。また、感染対策のスペシャリストである感染管理認定看護師の育成に携わっている。現在、高齢者介護施設における集団感染の分析と対策に関する研究に取り組んでいる。

3. 開催日時及び会場

【日 時】令和8年7月17日（金） 10:00～16:00

【会 場】オンライン会場 ※ZOOMを使用したオンラインでの研修となります。

4. 定員及び対象者

【定 員】100名 ※申込が定員を超過した場合は抽選になります。

【対象者】高齢・障害福祉事業所職員

5. 参加にあたりご準備いただくもの

- (1) パソコン（Windows11 推奨）及びインターネット環境（光回線）
※7.9インチ以上のタブレットでも可能ですが、Wi-Fi環境が必須となります。
なお、スマートフォンでの参加はご遠慮ください。
- (2) 静かな環境（部屋）
※周囲の音量によっては研修に支障がでることがあります。
- (3) ヘッドセット（マイクとイヤホン） ※PC内蔵のものでも可能です。
- (4) Webカメラ ※PC内蔵のものでも可能です。

6. ねらい

高齢者・障害者施設では、感染症や食中毒が重症化や集団発生につながりやすく、予防と迅速な対応が重要である。本研修では、COVID-19、インフルエンザ、ノロウイルス感染症、食中毒等の特徴と感染経路を理解し、標準予防策（感染経路の遮断、環境衛生、手指衛生等）を基に、現場で実践できる対策力の向上を図る。

7. スケジュール及び講義内容

| 時間 | 内容 |
|-------|---|
| 9:15 | 受付開始 |
| 9:45 | 操作説明 |
| 10:00 | 【講義・演習】 「高齢・障害福祉事業所における感染対策の基本、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）とインフルエンザの感染対策（予防とクラスターの対応）」 |
| 12:00 | 昼休憩 |
| 13:00 | 【講義・演習】 「高齢・障害福祉事業所における食中毒の予防、ノロウイルスの感染対策、消毒薬の適切な使用と管理」 |
| 16:00 | |

※開始15分前から注意事項等の説明を行います。

※昼休憩以外にも、適宜休憩を設けます。

8. 申込期限

令和8年6月10日（水）

※参加申込は、名古屋市社会福祉協議会 社会福祉研修センター ホームページから
 お願いします。<https://www.kensyu-nagoyashakyo.jp/kousyou>

名古屋市社協 と **社会福祉研修センター** で検索。

詳細はホームページに掲載されている「申込方法のご案内」をご覧ください。

※ **6月17日（水）**までに、受講決定者には「受講決定のお知らせ」を、落選者には「落選のお知らせ」をメールで通知いたします。

9. その他

- (1) 本研修は ZOOM を使用したオンラインでの研修となりますので、ご参加いただくには PC 及びインターネット環境が整っている必要があります。
- (2) 本会ホームページに ZOOM の動作確認方法を掲載しておりますので、必ずお申込み前に動作確認をお願いいたします。
- (3) 本研修は音声だけでの参加や聴講のみの参加はできません。必ずビデオで顔が映り、音声で発言ができる状態でのご参加となります。
- (4) 1 端末につき 1 名参加することができます。※1 台の PC で複数名の受講は不可。
- (5) 受付開始 2 時間前の時点で、名古屋市において「特別警報」、「暴風警報」または「警戒レベル 4」等が発令された場合は、研修を中止します。
 また、その他やむを得ない事由が発生した場合も中止となることがあります。
 中止の場合は社会福祉研修センターホームページでもお知らせします。
- (6) 本研修は、令和 8 年 1 月 6 日（金）にも同一内容にて開催します。

「精神障害の特性を理解する研修」開催要項

1. テーマ

「精神障害の基礎知識・関わり方と当事者・家族の思い」

2. 講師

社会福祉法人親愛の里 中村区障害者基幹相談支援センター センター長 関戸久美子 氏
名古屋市精神障害者家族会連合会 ご家族の皆様
一般社団法人サイクルサービスなごや 職業指導員 河合俊光 氏 および当事者の皆様

3. 開催日時及び会場

【日時】令和8年7月21日（火）10:00～16:00

【会場】名古屋市医師会館 6階 講堂

名古屋市東区葵1-4-38

最寄駅:地下鉄「新栄町」駅

4. 定員及び対象者

【定員】100名 ※申込が定員を超過した場合は抽選になります。

【対象者】高齢・障害福祉事業所職員

5. ねらい

精神障害は、病気と障害の二面性があり、個人差も大きいことなどから、ご本人を含め支援者にとって、状況の把握等がしづらく戸惑いを感じるとよく聞かれます。

本研修では、前半に精神疾患・障害の基礎知識に触れ、利用者に関わる際の支援者としての心構えや対応のポイントなどを中心に学び、後半に当事者の方やご家族の方から、本人の生の声に耳を傾け、利用者を取り巻く生活環境や気持ち、個人の症状を理解したうえで、精神障害の特性を踏まえた支援について考える機会とします。

6. スケジュール及び講義内容

| 時間 | 内容 |
|-------|------------------------------------|
| 9:30 | 受付 |
| 10:00 | 【講義・演習】 「精神障害の特徴と関わり方」等 |
| 12:00 | 昼休憩 |
| 13:00 | 【パネルディスカッション】 「本人・家族の生の声に耳を傾ける」 |
| 16:00 | 「精神障害の特性と支援方法を本人・家族の思いから考える」 |

※開始5分前から注意事項等の説明を行います。

※昼休憩以外にも、適宜休憩を設けます。

※講義の順序は都合により変更となる場合があります。

7. 申込期限

令和8年6月10日（水）

※参加申込は、名古屋市社会福祉協議会 社会福祉研修センター ホームページから
お願いします。<https://www.kensyu-nagoyashakyo.jp/kousyuu>

名古屋市社協 と 社会福祉研修センター で検索。

詳細はホームページに掲載されている「申込方法のご案内」をご覧ください。

※ 6月17日（水）までに、受講決定者には「受講決定のお知らせ」を、落選者には
「落選のお知らせ」をメールで通知いたします。

8. その他

- (1) 研修会場には、受講者用駐車場はありませんので、必ず公共交通機関でお越しください。なお、心身などの障害等により公共交通機関利用が困難な特段の事由がある場合は、事前に社会福祉研修センターまでご相談ください。
- (2) 講義・演習中の携帯電話やスマートフォンの操作は控えていただきます。
緊急連絡等は会場外でお願いします。
- (3) 都合によりキャンセルされる場合は、必ず事前にご連絡ください。
- (4) 研修受講に際し、心身などの障害等により不安がある場合や、配慮が必要と思われる場合は、事前にお知らせください。
- (5) 受付開始2時間前の時点で、名古屋市内において「特別警報」、「暴風警報」または「警戒レベル4」等が発令された場合は、研修を中止します。
また、その他やむを得ない事由が発生した場合も中止となることがあります。
中止の場合は社会福祉研修センターホームページでもお知らせします。
- (6) 受講決定者に対し、事前レポートを設けます。詳細は抽選後、受講決定者へお送りする「受講決定のお知らせ」にてご連絡いたします。
- (7) 本研修は、令和8年12月1日（火）にも同一内容にて開催します。

「対人援助技術研修」開催要項

研修番号

07

集合

1. テーマ

「『“その人”の人生の物語』に寄り添う対人援助技術」

2. 講師

特定非営利活動法人野中ケアマネジメント研究会
理事 前山 憲一 氏

＜プロフィール＞

1964年 三重県出身。

1990年 日本福祉大学社会福祉学部Ⅱ部卒業。

同年 医療法人鴻池会（奈良県）に入職。老人保健施設デイケアの相談・介護職を皮切りに、MSW・PSW・介護支援専門員などに従事。

2003年 半田市福祉部福祉課と嘱託契約。主に障害のある人々の相談支援に従事。

2007年 社会福祉法人半田市社会福祉協議会に入職。地域包括支援センター所長などを歴任。

2026年3月 上記 退職

2026年4月 一般社団法人あいち福祉振興会 CSW、社会福祉法人犬山市社会福祉協議会法人運営アドバイザー兼生活困窮相談支援者。

これ以外に日本福祉大学社会福祉学部非常勤講師、合同会社 HUGKUMI ソーシャルワーカー支援室長など。

3. 開催日時及び会場

【日 時】令和8年7月24日（金） 10:00～16:40

【会 場】名古屋市総合社会福祉会館 7階 大会議室

名古屋市北区清水4-17-1

最寄駅：地下鉄名城線「黒川」駅

4. 定員及び対象者

【定 員】100名 ※申込が定員を超過した場合は抽選になります。

【対象者】高齢・障害福祉事業所に従事し、従事期間が概ね1年未満の者

5. ねらい

この研修は、対人援助職として経験の浅い方々を対象とし、よりよい対人援助を実践するための基本的な知識・技術・態度を学びます。

特に、支援が必要な人の人となりを理解し寄り添う「伴走型支援」のあり方を中心に、アセスメントや多職種連携の基本的な考え方を身につけていただくことをねらいとします。

6. スケジュールおよび講義内容

| 時間 | 内容 |
|-------|-------------------|
| 9:30 | 受付 |
| 10:00 | 【講義】 対人援助の基本技術 |
| 12:00 | 昼休憩 |
| 13:00 | 【演習・事例検討】 |
| 16:00 | 高齢者及び障害者虐待防止法の理解 |
| 16:40 | |

※開始5分前から注意事項等の説明を行います。

※昼休憩以外にも、適宜休憩を設けます。

※16時より高齢者及び障害者虐待防止法について理解を図る研修を実施させていただきます。

7. 申込期限

令和8年6月10日（水）

※参加申込は、名古屋市社会福祉協議会 社会福祉研修センター ホームページから
お願いします。 (<https://www.kensyu-nagoyashakyo.jp/kousyuu>)

名古屋市社協 と 社会福祉研修センター で検索。

詳細はホームページに掲載されている「申込方法のご案内」をご覧ください。

※ 6月17日（水）までに、受講決定者には「受講決定のお知らせ」を、落選者には「落選のお知らせ」をメールで通知いたします。

8. その他

- (1) 研修会場には、受講者用駐車場はありませんので、必ず公共交通機関でお越しください。
 なお、心身などの障害等により公共交通機関利用が困難な特段の事由がある場合は、事前に社会福祉研修センターまでご相談ください。
- (2) 講義・演習中の携帯電話やスマートフォンの操作は控えていただきます。
 緊急連絡等は会場外でお願いします。
- (3) 都合によりキャンセルされる場合は、必ず事前にご連絡ください。
- (4) 研修受講に際し、心身などの障害等により不安がある場合や、配慮が必要と思われる場合は、事前にお知らせください。
- (5) 受付開始2時間前の時点で、名古屋市において「特別警報」、「暴風警報」または「警戒レベル4」等が発令された場合は、研修を中止します。
 また、その他やむを得ない事由が発生した場合も中止となることがあります。
 中止の場合は社会福祉研修センターホームページでもお知らせします。
- (6) 本研修は、令和8年10月9日（金）にも同一内容で開催します。

「新任職員基礎研修（障害）」開催要項

1. テーマ

「新任職員としての心構えとは
～新任職員にもとめられる役割とコミュニケーションの重要性を学ぶ～」

2. プログラム及び講師

【第1部（講義）】 10:00 ～ 12:00

テーマ：「福祉現場に求められる人権意識と権利擁護支援」

講師：社会福祉法人名古屋市社会福祉協議会
成年後見あんしんセンター 職員

【第2部（講義・演習）】 13:00 ～ 16:00

テーマ：「先輩職員から学ぶ～新任職員に期待される役割とは～」

講師：社会福祉法人名古屋ライトハウス 光和寮

生活支援員 井上 里美 氏

社会福祉法人名古屋ライトハウス わくわくステップ

主任 池田 昂平 氏

社会福祉法人名古屋ライトハウス 港ワークキャンパス

サービス管理責任者 羽田野 真奈美 氏

3. 開催日時及び会場

【日 時】令和8年7月27日（月） 10:00～16:00

【会 場】名古屋市高齢者就業支援センター 5階 大会議室

名古屋市昭和区 御器所通3丁目12番の1

御器所ステーションビル4・5階

最寄駅：地下鉄桜通線・鶴舞線「御器所」駅

4. 定員及び対象者

【定 員】100名 ※申込が定員を超過した場合は抽選になります。

【対象者】障害福祉事業所に勤務する採用後概ね1年未満の職員

5. ねらい

新任職員の一人ひとりが、福祉従事者としての自覚を持つことは、福祉サービス利用者へより質の高い支援を行う基盤となる。

本研修では、人権の尊重について学ぶとともに、権利擁護支援や意思決定支援について理解することで、新任職員の資質向上を図る機会とする。さらに、先輩職員の話聞くことで、新任職員としての心得や役割を学ぶ。

6. スケジュールおよび講義内容

| 時間 | 内容 |
|-------|-------------------------------|
| 9:30 | 受付 |
| 10:00 | 第1部 「福祉現場における人権の尊重と権利擁護支援の視点」 |
| 12:00 | 昼休憩 |
| 13:00 | 第2部 「先輩職員から学ぶ |
| 16:00 | ～新任職員に期待される役割とは～」 |

※開始5分前より注意事項等の説明を行います。

※昼休憩以外にも、適宜休憩を設けます。

7. 申込期限

令和8年6月10日（水）

※参加申込は、名古屋市社会福祉協議会 社会福祉研修センター ホームページから
 お願いします。<https://www.kensyu-nagoyashakyo.jp/kousyuu>

名古屋市社協 と 社会福祉研修センター で検索。

詳細は別紙「申込方法のご案内」をご覧ください。

※**6月17日（水）**までに、受講決定者には「受講決定のお知らせ」を、落選者には「落選のお知らせ」をメールで通知いたします。

8. その他

- (1) 研修会場には、受講者用駐車場はありませんので、必ず公共交通機関でお越しください。なお、心身などの障害等により公共交通機関利用が困難な特段の事由がある場合は、事前に社会福祉研修センターまでご相談ください。
- (2) 講義・演習中の携帯電話やスマートフォンの操作は控えていただきます。緊急連絡等は会場外でお願いします。
- (3) 都合によりキャンセルされる場合は、必ず事前にご連絡ください。
- (4) 研修受講に際し、心身などの障害等により不安がある場合や、配慮が必要と思われる場合は、事前にお知らせください。
- (5) 受付開始2時間前の時点で、名古屋市において「特別警報」、「暴風警報」または「警戒レベル4」等が発令された場合は、研修を中止します。
 また、その他やむを得ない事由が発生した場合も中止となることがあります。
 中止の場合は社会福祉研修センターホームページでもお知らせします。

「会計基礎研修 I Aコース」開催要項

1. テーマ

「社会福祉法人の会計と経営
～法人経営・社会福祉法人会計基準の理解と課題把握～」

2. プログラムおよび講師

講義・演習・・・会計事務担当職員向け

テーマ 「社会福祉法人会計の基礎を学ぶ

～社会福祉法人会計簿記と複式簿記の一致点と相違点、
簿記会計の基本的な理解と貸借対照表・資金収支計算書・事業活動計算書の関係～
「2026年度税制改正に伴う影響・デジタル化と経理」

講師 税理士法人 田中・吉野会計 税理士 吉野 仁 氏

3. 開催日時及び会場

【日 時】令和8年7月28日（火） 10:00～16:00

【会 場】名古屋市総合社会福祉会館 7階 大会議室

名古屋市北区清水4-17-1

最寄駅:地下鉄名城線「黒川」駅

4. 定員及び対象者

【定 員】70名

【対象者】会計事務担当職員

5. テキスト

当日は下記のテキストを使用しますので事前にお買い求めください。
(令和7年度予算・決算対策研修(A/Bコース)より、改訂された
テキストを使用しております。すでに購入いただいている場合、
再購入は不要です。)

テキスト『改訂 経営力を高める社会福祉法人会計の実践

～予算の立て方から決算まで～』（田中育雄／吉野縫子／吉野仁 :清文社）



6. ねらい

会計事務担当職員向けに、簿記会計の役割とその基本的知識・重要性を学ぶとともに社会福祉法人会計簿記独特の処理を理解し、貸借対照表・資金収支計算書・事業活動計算書の関係、作り方の基礎を学ぶ。

7. スケジュール及び講義内容

| 時間 | 内容 |
|----------------|--|
| 9:30 | 受付開始 |
| 10:00 | 「2026 年度税制改正・デジタル化と経理」 「社会福祉法人会計の基礎を学ぶ」 |
| 12:30 | 昼休憩 |
| 13:20 16:00 | 「社会福祉法人会計特有の簿記・3表同時作成演習」 |

※開始5分前から注意事項等の説明を行います。

※昼休憩以外にも、適宜休憩を設けます。

8. 申込期限

令和8年6月10日（水）

※参加申込は、名古屋市社会福祉協議会 社会福祉研修センター ホームページからお願い
します。<https://www.kensyu-nagoyashakyo.jp/kousyu>

名古屋市社協 と 社会福祉研修センター で検索。

詳細はホームページに掲載されている「申込方法のご案内」をご覧ください。

※ **6月17日（水）**までに、受講決定者には「受講決定のお知らせ」を、落選者には「落選のお知らせ」をメールで通知いたします。

9. その他

- (1) 受講コースが分かれていますので、研修名をお間違いなくお申し込みください。
(A: 会計事務担当職員向け、B: 経営者・管理者向け)
- (2) 当日、電卓が必要となります。その他、所属で使用されている名札、筆記用具をお持ちください。
昼食は各自でおとりください。
- (3) 本研修は、名古屋市知的障害者福祉施設連絡協議会との共催となります。
- (4) 研修会場には、受講者用駐車場はありませんので、必ず公共交通機関でお越しください。
なお、心身などの障害等により公共交通機関利用が困難な特段の事由がある場合は、事前に社会福祉研修センターまでご相談ください。
- (5) 講義・演習中の携帯電話やスマートフォンの操作は控えていただきます。
緊急連絡等は会場外でお願いします。
- (6) 都合によりキャンセルされる場合は、必ず事前にご連絡ください。
- (7) 研修受講に際し、心身などの障害等により不安がある場合や、配慮が必要と思われる場合は、事前にお知らせください。
- (8) 受付開始2時間前の時点で、名古屋市内において「特別警報」、「暴風警報」または「警戒レベル4」等が発令された場合は、研修を中止します。
またその他やむを得ない事由が発生した場合も中止となることがあります。
中止の場合は社会福祉研修センターホームページでもお知らせします。
- (9) 本研修は3回受講を推奨ですが、講座ごとでもご参加いただけます。

★Aコース 今後の研修について（内容は予定です。）

第2回：令和8年10月20日（火）社会福祉法人特有の会計処理・財務分析、AI活用

第3回：令和8年11月18日（水）社会福祉法人の予算・決算 作成すべき計算書類
年末調整と法定調書合計表

★就労支援事業所向け 会計基礎研修（就労支援事業所向け）

令和8年12月15日（火）

「権利擁護研修」開催要項

1. テーマ

「高齢者・障害者のための権利擁護支援を学ぶ」

2. 講師

社会福祉法人名古屋市社会福祉協議会 権利擁護推進部 職員

3. 開催日時及び会場

【日 時】 令和8年7月29日（水） 10:00～16:30

【会 場】 オンライン会場 ※ZOOMを使用したオンラインでの研修となります。

4. 定員及び対象者

【定 員】 100名 ※申込が定員を超過した場合は抽選になります。

【対象者】 高齢・障害福祉事業所職員

5. 参加にあたりご準備いただくもの

- (1) パソコン（Windows11 推奨）及びインターネット環境（光回線）
※7.9インチ以上のタブレットでも可能ですが、Wi-Fi環境が必須となります。
なお、スマートフォンでの参加はご遠慮ください。
- (2) 静かな環境（部屋）
※周囲の音量によっては研修に支障がでることがあります。
- (3) ヘッドセット（マイクとイヤホン） ※PC内蔵のものでも可能です。
- (4) Webカメラ ※PC内蔵のものでも可能です。

6. ねらい

権利擁護支援や障害者差別・虐待についての基礎知識とその関係機関の役割について学ぶとともに、日常生活自立支援事業や成年後見制度等の判断能力が低下した方や身寄りがいない方の権利を守り、生活を支える制度や事業について理解を深める。

7. スケジュール及び講義内容

裏面に記載あり

8. 申込期限

令和8年6月10日（水）

※参加申込は、名古屋市社会福祉協議会 社会福祉研修センター ホームページから
お願いします。<https://www.kensyu-nagoyashakyo.jp/kousyuu>

名古屋市社協 と 社会福祉研修センター で検索。

詳細はホームページに掲載されている「申込方法のご案内」をご覧ください。

※6月17日（水）までに、受講決定者には「受講決定のお知らせ」を、落選者には「落選のお知らせ」をメールで通知いたします。

9. その他

- (1) 本研修は ZOOM を使用したオンラインでの研修となりますので、ご参加いただくには PC 及びインターネット環境が整っている必要があります。
- (2) 本会ホームページに ZOOM の動作確認方法を掲載しておりますので、必ずお申込み前に動作確認をお願いいたします。
- (3) 本研修は音声だけの参加や聴講のみの参加はできません。
必ずビデオで顔が映り、音声で発言ができる状態でのご参加となります。
- (4) 1 端末につき 1 名参加することができます。※ 1 台の PC で複数名の受講は不可。
- (5) 受付開始 2 時間前の時点で、名古屋市内において「特別警報」、「暴風警報」または「警戒レベル 4」等が発令された場合は、研修を中止します。
またその他やむを得ない事由が発生した場合も中止となることがあります。
中止の場合は社会福祉研修センターホームページでもお知らせします。
- (6) 令和 9 年 2 月 19 日（金）に開催する研修と同一内容です。

【スケジュールおよび講義内容】

| 時間 | 内容 |
|-------|---|
| 9:15 | 受付開始 |
| 9:45 | 操作説明 |
| 10:00 | 【講義】 「権利擁護支援と関係機関の役割」 <ul style="list-style-type: none"> ・ 権利擁護の視点（総論） ・ 高齢者・障害者虐待、障害者差別 |
| 12:20 | 昼休憩 |
| 13:20 | 【講義】 「判断能力が低下した方や身寄りがいない方の権利を守るための制度や事業」 <ul style="list-style-type: none"> ・ 日常生活自立支援事業 ・ 成年後見制度 ・ 死後事務事業 |
| 15:40 | 【演習】 ふりかえり・まとめ（グループワーク） |
| 16:30 | 終了 |

※開始 15 分前から注意事項等の説明を行います。

※昼休憩以外にも、適宜休憩を設けます。

※講義の順序は都合により変更となる場合があります。

「会計基礎研修 I B コース」開催要項

1. テーマ

「社会福祉法人の会計と経営
～法人経営・社会福祉法人会計基準の理解と課題把握～」

2. プログラムおよび講師

講義・演習・・・経営者・管理者向け

テーマ 「決算書の読み方と自法人の財務分析・中長期的な事業計画の立て方・
2026年度税法改正に伴う影響・デジタル化と経理」

講師 税理士法人 田中・吉野会計 税理士 吉野 縫子 氏

3. 開催日時及び会場

【日時】令和8年7月30日（木） 10:00～16:00

【会場】名古屋市総合社会福祉会館 7階 大会議室
名古屋市北区清水4-17-1

最寄駅:地下鉄名城線「黒川」駅

4. 定員及び対象者

【定員】40名

【対象者】経営者・管理者

5. テキスト

当日は下記のテキストを使用しますので事前にお買い求めください。

(令和7年度予算・決算対策研修(A/Bコース)より、改訂された
テキストを使用しております。すでに購入いただいている場合、
再購入は不要です。)

テキスト『改訂 経営力を高める社会福祉法人会計の実践

～予算の立て方から決算まで～』（田中育雄／吉野縫子／吉野仁：清文社）



6. ねらい

経営者・管理者向けに、決算書の見方を具体例から学ぶとともに、自法人の決算書からポイントとなる指標を把握し、評価する。

事業計画を立てる際の基本的な考え方であるマネジメントサイクルを理解し、計画策定方法・実施のプロセスを学ぶ。また施設の維持管理の計画立案の方法を確認する。

7. スケジュールおよび講義内容

| 時間 | 内容 |
|-------|----------------------------|
| 9:30 | 受付 |
| 10:00 | 「決算書の読み方と財務分析・評価」 |
| 12:30 | 昼休憩 |
| 13:30 | 「マネジメントサイクル・計画策定・実施のプロセス」 |
| 16:00 | 「2026年度税法改正に伴う影響・デジタル化と経理」 |

※開始5分前から注意事項等の説明を行います。

※昼休憩以外にも、適宜休憩を設けます

8. 申込期限

令和8年6月10日（水）

※参加申込は、名古屋市社会福祉協議会 社会福祉研修センター ホームページからお願いします。<https://www.kensyu-nagoyashakyo.jp/kousyuu>

名古屋市社協 と 社会福祉研修センター で検索。

詳細はホームページに掲載されている「申込方法のご案内」をご覧ください。

※ 6月17日（水）までに、受講決定者には「受講決定のお知らせ」を、落選者には「落選のお知らせ」をメールで通知いたします。

9. その他

- (1) 受講コースが分かれていますので、研修名をお間違いなくお申し込みください。
(A:会計事務担当職員向け、B:経営者・管理者向け)
- (2) 当日、電卓が必要となります。その他、所属で使用されている名札、筆記用具をお持ちください。昼食は各自でおとりください。
- (3) 本研修は、名古屋市知的障害者福祉施設連絡協議会との共催となります。
- (4) 研修会場には、受講者用駐車場はありませんので、必ず公共交通機関でお越しください。
なお、心身などの障害等により公共交通機関利用が困難な特段の事由がある場合は、事前に社会福祉研修センターまでご相談ください。
- (5) 講義・演習中の携帯電話やスマートフォンの操作は控えていただきます。
緊急連絡等は会場外でお願いします。
- (6) 都合によりキャンセルされる場合は、必ず事前にご連絡ください。
- (7) 研修受講に際し、心身などの障害等により不安がある場合や、配慮が必要と思われる場合は、事前にお知らせください。
- (8) 受付開始2時間前の時点で、名古屋市内において「特別警報」、「暴風警報」または「警戒レベル4」等が発令された場合は、研修を中止します。
またその他やむを得ない事由が発生した場合も中止となることがあります。
中止の場合は社会福祉研修センターホームページでもお知らせします。
- (9) 本研修は3回受講を推奨ですが、講座ごとでもご参加いただけます。

★Bコース 今後の研修について（内容は予定です。）

第2回：令和8年10月23日（金） 社会福祉法人の事業運営と経営力向上、AI活用
第3回：令和8年11月27日（金） 社会福祉法人の予算・決算と事業計画、
年末調整と法定調書合計表

★就労支援事業所向け 会計基礎研修（就労支援事業所向け）

令和8年12月15日（火）

「人材育成研修」開催要項

1. テーマ

「職員の能力を伸ばすキャリアパスの構築と活用について」

2. 講師

高崎健康福祉大学 健康福祉学部 社会福祉学科 教授 永田 理香 氏

＜プロフィール＞

群馬県生まれ。専門は福祉人材育成論。群馬県社会福祉協議会研修担当、群馬県スクールソーシャルワーカー等を経て現職。教育学修士、コミュニティ福祉学博士(立教大学)。社会福祉士。現在の研究テーマは、福祉・介護サービス従事者のキャリアパスを基盤とした人材育成方法について。人材育成認証評価制度の設計等に関わり、キャリアパスの構築方法をはじめとした、福祉職場が主導して取り組める人材育成方法について、実証的な視点から研究活動を行っている。

3. 開催日時及び会場

【日 時】令和8年8月4日(火) 10:00～16:00

【会 場】名古屋市総合社会福祉会館 7階 大会議室

名古屋市北区清水4-17-1

最寄駅:地下鉄名城線「黒川」駅

4. 定員及び対象者

【定 員】80名 ※申込が定員を超過した場合は抽選になります。

【対象者】高齢・障害福祉事業所に勤務する管理者、人事労務事務担当者及び職場内研修担当者

5. ねらい

福祉・介護分野の仕事は、専門的な知識、技術が求められているため、施設・事業所は法人の理念や方針、求める職員像を明確にしなが、職員が中長期的に成長できる適切な仕組みを準備することが必要であり、各施設・事業所ごとに個人の職業経歴上の道筋(キャリアパス)に対応した職員育成体制づくりについて、工夫されながら進めていると思います。

今回は、それぞれの施設・事業所にあったキャリアパスの構築方法や活用方法等、福祉職場が主導して取り組める人材育成方法について、受講生間の情報交換等も含め、実証的な視点で学びます。

6. スケジュールおよび講義内容

| 時間 | 内容 |
|-------|--------------------------------------|
| 9:30 | 受付 |
| 10:00 | 【講義】 「福祉人材育成の現状と課題—キャリアパスの基本的理解—」 |
| 12:00 | 昼休憩 |
| 13:00 | 【講義・演習】 |
| 16:00 | 「キャリアパスの構築及び活用方法について」 |

※開始5分前から注意事項等の説明を行います。

※昼休憩以外にも、適宜休憩を設けます。

※研修は参加型のため、皆様のご質問や理解度で研修進行など、変更する場合があります。

7. 申込期限

令和8年6月10日（水）

※参加申込は、名古屋市社会福祉協議会 社会福祉研修センター ホームページからお願い
いたします。<https://www.kensyu-nagoyashakyo.jp/kousyou>

名古屋市社協 と 社会福祉研修センター で検索。

詳細はホームページに掲載されている「申込方法のご案内」をご覧ください

※ 6月17日（水）までに、受講決定者には「受講決定のお知らせ」を、落選者には「落選のお知らせ」をメールで通知いたします。

8. その他

- (1) 研修会場には、受講者用駐車場はありませんので、必ず公共交通機関でお越しください。なお、心身などの障害等により公共交通機関利用が困難な特段の事由がある場合は、事前に社会福祉研修センターまでご相談ください。
- (2) 講義・演習中の携帯電話やスマートフォンの操作は控えていただきます。緊急連絡等は会場外でお願いします。
- (3) 都合によりキャンセルされる場合は、必ず事前にご連絡ください。
- (4) 研修受講に際し、心身などの障害等により不安がある場合や、配慮が必要と思われる場合は、事前にお知らせください。
- (5) 受付開始2時間前の時点で、名古屋市において「特別警報」、「暴風警報」または「警戒レベル4」等が発令された場合は、研修を中止します。また、その他やむを得ない事由が発生した場合も中止となることがあります。中止の場合は社会福祉研修センターホームページでもお知らせします。
- (6) 受講決定者に対し、事前レポートを設けます。詳細は抽選後、受講決定者へお送りする「受講決定のお知らせ」にてご連絡いたします。
- (7) 本研修は、令和8年11月19日（木）にオンラインにて開催予定の研修と同一内容です。

「医療基礎知識研修（高齢）」開催要項

1. テーマ

「医療連携に必要な基礎知識」

2. 講師

一般財団法人 名古屋市療養サービス事業団
名古屋市港・熱田訪問看護ステーション 所長 中村 美喜 氏

〈プロフィール〉

平成11年4月 現法人入職（訪問看護師、介護支援専門員として勤務）

令和7年4月～ 名古屋市港・熱田訪問看護ステーション

3. 開催日時及び会場

【日時】令和8年8月17日（月） 10:00～16:00

【会場】名古屋市総合社会福祉会館 7階 大会議室

名古屋市北区清水4-17-1

最寄駅:地下鉄名城線「黒川」駅

4. 定員及び対象者

【定員】100名 ※申込が定員を超過した場合は抽選になります。

【対象者】高齢福祉事業所に勤務する職員

5. ねらい

高齢福祉事業所において、医療機関に橋渡しをする場面があり、医療との連携を図ることが必要不可欠となる。この研修では、利用者・医療機関との関わりの中で、円滑な連携を図れるよう、共通言語として基礎的な医療知識を学ぶ。

また、午後の演習では、グループワークを通して他事業所の取り組みや医療職との連携における体験談を共有し、理解を深める。

※福祉職員として知っておきたい基礎的な医療知識研修であり、個別のご相談にお答えできるものではありませんので、ご了承ください。

6. スケジュールおよび講義内容

| 時間 | 内容 |
|-------|------------------------|
| 9:30 | 受付 |
| 10:00 | 【講義】 「介護職に必要な医療の知識」 |
| 12:00 | 昼休憩 |
| 13:00 | 【講義・演習】 |
| 16:00 | 「医療職との円滑な連携」 |

※開始5分前から注意事項等の説明を行います。

※昼休憩以外にも、適宜休憩を設けます。

※研修は参加型のため、講師より発言を求められる場合がございます。

7. 申込期限

令和8年6月10日（水）

※参加申込は、名古屋市社会福祉協議会 社会福祉研修センター ホームページからお願いいたします。
(<https://www.kensyu-nagoyashakyo.jp/kousyuu>)

名古屋市社協 と 社会福祉研修センター で検索。

詳細はホームページに掲載されている「申込方法のご案内」をご覧ください

※ 6月17日（水）までに、受講決定者には「受講決定のお知らせ」を、落選者には「落選のお知らせ」をメールで通知いたします。

8. その他

- (1) 研修会場には、受講者用駐車場はありませんので、必ず公共交通機関でお越しください。なお、心身などの障害等により公共交通機関利用が困難な特段の事由がある場合は、事前に社会福祉研修センターまでご相談ください。
- (2) 講義・演習中の携帯電話やスマートフォンの操作は控えていただきます。緊急連絡等は会場外でお願いします。
- (3) 都合によりキャンセルされる場合は、必ず事前にご連絡ください。
- (4) 研修受講に際し、心身などの障害等により不安がある場合や、配慮が必要と思われる場合は、事前にお知らせください。
- (5) 受付開始2時間前の時点で、名古屋市において「特別警報」、「暴風警報」または「警戒レベル4」等が発令された場合は、研修を中止します。
また、その他やむを得ない事由が発生した場合も中止となることがあります。
中止の場合は社会福祉研修センターホームページでもお知らせします。
- (6) 受講決定者に対し、事前レポートを設けます。詳細は抽選後、受講決定者へお送りする「受講決定のお知らせ」にてご連絡いたします。

「発達障害研修(基礎編)」開催要項

1. テーマ

「自閉スペクトラム症の特性と支援の組み立てに必要な行動の見方やアセスメントについて」

2. 講師

アイズサポート 代表 伊藤 久志 氏

<プロフィール>

博士(人間科学 立命館大学)。くらしき作陽大学子ども教育学部教授の傍ら、アイズサポートにて幼児から大人までの主に発達障害のある人たちの個別支援、コンサルテーション、保護者支援を行っている。

3. 開催日時及び会場

【日時】令和8年8月18日(火) 10:00~16:00

【会場】名古屋市医師会館 6階講堂

東区葵1-4-38

最寄駅：地下鉄東山線「新栄町」駅

4. 定員及び対象者

【定員】100名 ※申込が定員を超過した場合は抽選になります。

【対象者】高齡・障害福祉事業所職員(今年度応用編に申し込みされていない方)

5. ねらい

本研修では、知的障害分野の事業所に入職してから1年未満の職員の方や、知的障害分野をご経験されたことがない高齡福祉事業所の職員の方を対象とし、自閉スペクトラム症の特性や行動の見方、障害モデルといった基礎的なことについて学びます。その上で、応用行動分析の入り口の部分を学び、日常の支援に繋がることをねらいとします。

6. スケジュールおよび講義内容

| 時間 | 内容 |
|-------|---|
| 9:30 | 受付 |
| 10:00 | 【講義・演習】 「自閉スペクトラム症の特性」 「行動を見る」 「障害モデル」 |
| 12:00 | 昼休憩 |
| 13:00 | 【講義・演習】 |
| 16:00 | 「自閉スペクトラム症の特性」 「行動を見る」 「障害モデル」 |

※開始5分前より注意事項等の説明を行います。

※昼休憩以外にも、適宜休憩を設けます。

※講義の順序は都合により変更となる場合があります。

7. 申込期限

令和8年6月10日（水）

※参加申込は、名古屋市社会福祉協議会 社会福祉研修センター ホームページから
 お願いします。<https://www.kensyu-nagoyashakyo.jp/kousyou>

名古屋市社協 と 社会福祉研修センター で検索。

詳細はホームページに掲載されている「申込方法のご案内」をご覧ください

※ **6月17日（水）まで**に、受講決定者には「受講決定のお知らせ」を、落選者には
 「落選のお知らせ」をメールで通知いたします。

8. その他

- (1) 研修会場には、受講者用駐車場はありませんので、必ず公共交通機関でお越しください。なお、心身などの障害等により公共交通機関利用が困難な特段の事由がある場合は、事前に社会福祉研修センターまでご相談ください。
- (2) 講義・演習中の携帯電話やスマートフォンの操作は控えていただきます。
 緊急連絡等は会場外でお願いします。
- (3) 都合によりキャンセルされる場合は、必ず事前にご連絡ください。
- (4) 研修受講に際し、心身などの障害等により不安がある場合や、配慮が必要と思われる場合は、事前にお知らせください。
- (5) 受付開始2時間前の時点で、名古屋市において「特別警報」、「暴風警報」または「警戒レベル4」等が発令された場合は、研修を中止します。
 また、その他やむを得ない事由が発生した場合も中止となることがあります。
 中止の場合は社会福祉研修センターホームページでもお知らせします。
- (6) 本研修は、名古屋市知的障害者福祉施設連絡協議会、社会福祉法人名古屋手をつなぐ育成会、名古屋市発達障害者支援センターりんくす名古屋、及び名古屋市知的障害者更生相談所と共催になります。

「発達障害研修(応用編)」開催要項

研修番号

15

集合

1. テーマ

「自閉スペクトラム症の特性と支援の組み立てに
必要な行動の見方やアセスメントについて」

2. 講師

アイズサポート 代表 伊藤 久志 氏

<プロフィール>

博士(人間科学 立命館大学)。くらしき作陽大学子ども教育学部教授の傍ら、アイズサポートにて幼児から大人までの主に発達障害のある人たちの個別支援、コンサルテーション、保護者支援を行っている。

3. 開催日時及び会場

【日時】令和8年8月25(火) 10:00~16:00

【会場】名古屋市医師会館 6階講堂

東区葵1-4-38

最寄駅：地下鉄東山線「新栄町」駅

4. 定員及び対象者

【定員】100名 ※申込が定員を超過した場合は抽選になります。

【対象者】障害者(児)支援関係の施設・事業所に勤務する職員

これまでに発達障害に関する研修を受けたことがある方(または現場の経験がある方)

5. ねらい

本研修では、これまでに「発達障害研修(基礎編)」を受講された方や自閉スペクトラム症の特性や障害モデルといった基礎的なことについては既に理解し、応用行動分析に興味がある方の受講をお勧めしております。応用行動分析について学び、実践的なアイデアについて意見交換をしていくなかで、必要な支援を具体的に考えることをねらいとします。

6. スケジュールおよび講義内容

| 時間 | 内容 |
|-------|------------------------------|
| 9:30 | 受付開始 |
| 10:00 | 【講義】 「支援のポイント」「行動のアセスメント」 |
| 12:00 | 昼休憩 |
| 13:00 | 【演習（グループワーク）】 「模擬事例検討」 |
| 16:00 | 「全体共有」 |

※開始 5 分前から注意事項等の説明を行います。

※昼休憩以外にも、適宜休憩を設けます。

※講義の順序は都合により変更となる場合があります。

7. 申込期限

令和 8 年 6 月 1 0 日（水）

※参加申込は、名古屋市社会福祉協議会 社会福祉研修センター ホームページからお願いいたします。
(<https://www.kensyu-nagoyashakyo.jp/kousyuu>)

名古屋市社協 と 社会福祉研修センター で検索。

詳細はホームページに掲載されている「申込方法のご案内」をご覧ください。

※ 6 月 1 7 日（水） までに、受講決定者には「受講決定のお知らせ」を、落選者には「落選のお知らせ」をメールで通知いたします。

8. その他

- (1) 研修会場には、受講者用駐車場はありませんので、必ず公共交通機関でお越しください。なお、心身などの障害等により公共交通機関利用が困難な特段の事由がある場合は、事前に社会福祉研修センターまでご相談ください。
- (2) 講義・演習中の携帯電話やスマートフォンの操作は控えていただきます。緊急連絡等は会場外でお願いします。
- (3) 都合によりキャンセルされる場合は、必ず事前にご連絡ください。
- (4) 研修受講に際し、心身などの障害等により不安がある場合や、配慮が必要と思われる場合は、事前にお知らせください。
- (5) 受付開始 2 時間前の時点で、名古屋市において「特別警報」、「暴風警報」または「警戒レベル 4」等が発令された場合は、研修を中止します。
また、その他やむを得ない事由が発生した場合も中止となることがあります。
中止の場合は社会福祉研修センターホームページでもお知らせします。
- (6) 本研修は、名古屋市知的障害者福祉施設連絡協議会、社会福祉法人名古屋手をつなぐ育成会、名古屋市発達障害者支援センターりんくす名古屋、及び名古屋市知的障害者更生相談所と共催になります。

「普通救命研修」開催要項

研修番号

16

集合

1. テーマ

「救急法について学ぶ
～ “もしも” のための応急手当（普通救命講習）～」

2. 講師

名古屋市救急救命研修所 応急手当研修センター 指導員

3. 開催日時及び会場

【日時】令和8年8月26日（水） 9：30～12：30

【会場】MOBILITY GATE 吹上 1階イベントホール

千種区千種3-5-7

最寄駅：地下鉄桜通線「吹上」駅

4. 定員及び対象者

【定員】20名（原則、1施設につき1名）

※申込が定員を超過した場合は抽選になります。

【対象者】高齢・障害福祉事業所職員

5. ねらい

利用者が安心して生活できるよう、不慮の事故などに対する緊急対応や、傷病者が発生した場合の応急手当を学ぶ。具体的には、心肺蘇生法やAED（自動体外式除細動器）の取扱方法、異物除去法や止血法といった方法に関する知識・技術について実技を通して実践的に学ぶことにより、万一の場合に適切な対応ができるよう自己資質の向上を図る。

6. 日程

| 9:15 | 9:30 | 12:30 |
|------|----------------------|-------|
| 受 | 講義・実技 「救急法について学ぶ」 | |
| 付 | | |

※開始5分前から注意事項等の説明を行います。

※適宜休憩を設けます。

7. 申込期限

令和8年6月10日（水）

※参加申込は、名古屋市社会福祉協議会 社会福祉研修センター ホームページからお願いいたします。<https://www.kensyu-nagoyashakyo.jp/kousyuu>

名古屋市社協 と **社会福祉研修センター** で検索。

詳細はホームページに掲載されている「申込方法のご案内」をご覧ください

※ **6月17日（水）**までに、受講決定者には「受講決定のお知らせ」を、落選者には「落選のお知らせ」をメールで通知いたします。

8. その他

- (1) 期間中に同研修が4回ありますので、日付と午前・午後をお間違えのないようお申し込みください。
- (2) 名古屋市高齢・障害福祉職員研修にて本年度、全12回開催の「普通救命研修」はすべて、消防署が開催する定期講習の「普通救命講習1」と同一内容で開催します。
- (3) 本研修は修了証が発行されます。既に名古屋市消防局発行の「普通救命講習」修了証をお持ちの方は、研修会場にてご提出ください。
なお、遅刻や早退をされた場合、修了証は発行されません。
- (4) 欠席の場合は、必ず事前にご連絡ください。(連絡先TEL:745-6660)
- (5) 研修会場の駐車場は使用できませんので、公共交通機関でお越しください。
- (6) 講義・演習中の携帯電話やスマートフォンの操作は控えていただきます。
緊急連絡等は会場外でお願いします。
- (7) 研修受講に際し、心身などの障害等により不安がある場合や、配慮が必要と思われる場合は、事前にお知らせください。
- (8) 受付開始2時間前の時点で、名古屋市において「特別警報」、「暴風警報」または「警戒レベル4」の発令が出された場合は、研修を中止します。
また、その他やむを得ない事由が発生した場合も中止となることがあります。
中止の場合は研修センターホームページでもお知らせします。
- (9) 受講決定者に対し、事前確認事項があります。詳細は抽選後、受講決定者へお送りする「受講決定のお知らせ」にてご連絡いたします。

「普通救命研修」開催要項

研修番号

17

集合

1. テーマ

「救急法について学ぶ

～ “もしも” のための応急手当（普通救命講習）～」

2. 講師

名古屋市救急救命研修所 応急手当研修センター 指導員

3. 開催日時及び会場

【日時】令和8年8月26日（水） 13:15～16:15

【会場】MOBILITY GATE 吹上 1階イベントホール

千種区千種3-5-7

最寄駅:地下鉄桜通線「吹上」駅

4. 定員及び対象者

【定員】20名（原則、1施設につき1名）

※申込が定員を超過した場合は抽選になります。

【対象者】高齢・障害福祉事業所職員

5. ねらい

利用者が安心して生活できるよう、不慮の事故などに対する緊急対応や、傷病者が発生した場合の応急手当を学ぶ。具体的には、心肺蘇生法やAED(自動体外式除細動器)の取扱方法、異物除去法や止血法といった方法に関する知識・技術について実技を通して実践的に学ぶことにより、万一の場合に適切な対応ができるよう自己資質の向上を図る。

6. 日程

13:00 13:15

16:15

| | |
|--------|----------------------|
| 受 付 | 講義・実技 「救急法について学ぶ」 |
|--------|----------------------|

※開始5分前から注意事項等の説明を行います。

※適宜休憩を設けます。

7. 申込期限

令和8年6月10日（水）

※参加申込は、名古屋市社会福祉協議会 社会福祉研修センター ホームページから
お願いします。<https://www.kensyu-nagoyashakyo.jp/kousyou>

名古屋市社協 と **社会福祉研修センター** で検索。

詳細はホームページに掲載されている「申込方法のご案内」をご覧ください。

※ **6月17日（水）**までに、受講決定者には「受講決定のお知らせ」を、落選者には「落選のお知らせ」をメールで通知いたします。

8. その他

- (1) 期間中に同研修が4回ありますので、日付と午前・午後をお間違えのないようお申し込みください。
- (2) 名古屋市高齢・障害福祉職員研修にて本年度、全12回開催の「普通救命研修」はすべて、消防署が開催する定期講習の「普通救命講習1」と同一内容で開催します。
- (3) 本研修は修了証が発行されます。既に名古屋市消防局発行の「普通救命講習」修了証をお持ちの方は、研修会場にてご提出ください。
なお、遅刻や早退をされた場合、修了証は発行されません。
- (4) 欠席の場合は、必ず事前にご連絡ください。（連絡先TEL:745-6660）
- (5) 研修会場の駐車場は使用できませんので、公共交通機関でお越しください。
- (6) 講義・演習中の携帯電話やスマートフォンの操作は控えていただきます。
緊急連絡等は会場外でお願いします。
- (7) 研修受講に際し、心身などの障害等により不安がある場合や、配慮が必要と思われる場合は、事前にお知らせください。
- (8) 受付開始2時間前の時点で、名古屋市において「特別警報」、「暴風警報」または「警戒レベル4」の発令が出された場合は、研修を中止します。
また、その他やむを得ない事由が発生した場合も中止となることがあります。
中止の場合は研修センターホームページでもお知らせします。
- (9) 受講決定者に対し、事前確認事項があります。詳細は抽選後、受講決定者へお送りする「受講決定のお知らせ」にてご連絡いたします。

「普通救命研修」開催要項

研修番号

18

集合

1. テーマ

「救急法について学ぶ
～ “もしも” のための応急手当（普通救命講習）～」

2. 講師

名古屋市救急救命研修所 応急手当研修センター 指導員

3. 開催日時及び会場

【日時】令和8年8月27日（木） 9：30～12：30

【会場】MOBILITY GATE 吹上 1階イベントホール

千種区千種3-5-7

最寄駅：地下鉄桜通線「吹上」駅

4. 定員及び対象者

【定員】20名（原則、1施設につき1名）

※申込が定員を超過した場合は抽選になります。

【対象者】高齢・障害福祉事業所職員

5. ねらい

利用者が安心して生活できるよう、不慮の事故などに対する緊急対応や、傷病者が発生した場合の応急手当を学ぶ。具体的には、心肺蘇生法やAED（自動体外式除細動器）の取扱方法、異物除去法や止血法といった方法に関する知識・技術について実技を通して実践的に学ぶことにより、万一の場合に適切な対応ができるよう自己資質の向上を図る。

6. 日程

| 9:15 | 9:30 | 12:30 |
|------|----------------------|-------|
| 受 | 講義・実技 「救急法について学ぶ」 | |
| 付 | | |

※開始5分前から注意事項等の説明を行います。

※適宜休憩を設けます。

7. 申込期限

令和8年6月10日（水）

※参加申込は、名古屋市社会福祉協議会 社会福祉研修センター ホームページから
お願いします。(<https://www.kensyu-nagoyashakyo.jp/kousyuu>)

名古屋市社協 と 社会福祉研修センター で検索。

詳細はホームページに掲載されている「申込方法のご案内」をご覧ください。

※ **6月17日（水）**までに、受講決定者には「受講決定のお知らせ」を、落選者には「落選のお知らせ」をメールで通知いたします。

8. その他

- (1) 期間中に同研修が4回ありますので、日付と午前・午後をお間違えのないようお申し込みください。
- (2) 名古屋市高齢・障害福祉職員研修にて本年度、全12回開催の「普通救命研修」はすべて、消防署が開催する定期講習の「普通救命講習1」と同一内容で開催します。
- (3) 本研修は修了証が発行されます。既に名古屋市消防局発行の「普通救命講習」修了証をお持ちの方は、研修会場にてご提出ください。
なお、遅刻や早退をされた場合、修了証は発行されません。
- (4) 欠席の場合は、必ず事前にご連絡ください。（連絡先TEL:745-6660）
- (5) 研修会場の駐車場は使用できませんので、公共交通機関でお越しください。
- (6) 講義・演習中の携帯電話やスマートフォンの操作は控えていただきます。
緊急連絡等は会場外でお願いします。
- (7) 研修受講に際し、心身などの障害等により不安がある場合や、配慮が必要と思われる場合は、事前にお知らせください。
- (8) 受付開始2時間前の時点で、名古屋市において「特別警報」、「暴風警報」または「警戒レベル4」の発令が出された場合は、研修を中止します。
また、その他やむを得ない事由が発生した場合も中止となる場合があります。
中止の場合は研修センターホームページでもお知らせします。
- (9) 受講決定者に対し、事前確認事項があります。詳細は抽選後、受講決定者へお送りする「受講決定のお知らせ」にてご連絡いたします。

「普通救命研修」開催要項

研修番号

19

集合

1. テーマ

「救急法について学ぶ

～ “もしも” のための応急手当（普通救命講習）～」

2. 講師

名古屋市救急救命研修所 応急手当研修センター 指導員

3. 開催日時及び会場

【日時】令和8年8月27日（木） 13:15～16:15

【会場】MOBILITY GATE 吹上 1階イベントホール

千種区千種3-5-7

最寄駅:地下鉄桜通線「吹上」駅

4. 定員及び対象者

【定員】20名（原則、1施設につき1名）

※申込が定員を超過した場合は抽選になります。

【対象者】高齢・障害福祉事業所職員

5. ねらい

利用者が安心して生活できるよう、不慮の事故などに対する緊急対応や、傷病者が発生した場合の応急手当を学ぶ。具体的には、心肺蘇生法やAED(自動体外式除細動器)の取扱方法、異物除去法や止血法といった方法に関する知識・技術について実技を通して実践的に学ぶことにより、万一の場合に適切な対応ができるよう自己資質の向上を図る。

6. 日程

13:00 13:15

16:15

| | |
|--------|----------------------|
| 受 付 | 講義・実技 「救急法について学ぶ」 |
|--------|----------------------|

※開始5分前から注意事項等の説明を行います。

※適宜休憩を設けます。

7. 申込期限

令和8年6月10日（水）

※参加申込は、名古屋市社会福祉協議会 社会福祉研修センター ホームページから
お願いします。<https://www.kensyu-nagoyashakyo.jp/kousyuu>

名古屋市社協 と 社会福祉研修センター で検索。

詳細はホームページに掲載されている「申込方法のご案内」をご覧ください。

※ **6月17日（水）**までに、受講決定者には「受講決定のお知らせ」を、落選者には「落選のお知らせ」をメールで通知いたします。

8. その他

- (1) 期間中に同研修が4回ありますので、日付と午前・午後をお間違えのないようお申し込みください。
- (2) 名古屋市高齢・障害福祉職員研修にて本年度、全12回開催の「普通救命研修」はすべて、消防署が開催する定期講習の「普通救命講習1」と同一内容で開催します。
- (3) 本研修は修了証が発行されます。既に名古屋市消防局発行の「普通救命講習」修了証をお持ちの方は、研修会場にてご提出ください。
なお、遅刻や早退をされた場合、修了証は発行されません。
- (4) 欠席の場合は、必ず事前にご連絡ください。（連絡先Tel:745-6660）
- (5) 研修会場の駐車場は使用できませんので、公共交通機関でお越しください。
- (6) 講義・演習中の携帯電話やスマートフォンの操作は控えていただきます。
緊急連絡等は会場外でお願いします。
- (7) 研修受講に際し、心身などの障害等により不安がある場合や、配慮が必要と思われる場合は、事前にお知らせください。
- (8) 受付開始2時間前の時点で、名古屋市において「特別警報」、「暴風警報」または「警戒レベル4」の発令が出された場合は、研修を中止します。
また、その他やむを得ない事由が発生した場合も中止となることがあります。
中止の場合は研修センターホームページでもお知らせします。
- (9) 受講決定者に対し、事前確認事項があります。詳細は抽選後、受講決定者へお送りする「受講決定のお知らせ」にてご連絡いたします。